

令和3年度

事業報告

社会福祉法人 名東福社会

目 次

名東福祉会の理念	1
事業機構	3
利用者の状況	5
デイケア事業	11
メイトウ・ワークス	
天白ワークス	
はまなす	
レジデンス日進	
ナイトケア事業	25
相談支援事業	31
サービス品質の向上を目指した取り組み	37
決算報告	43
施設・事業所一覧	

名東福祉会の理念

【法人の理念】

利用者の思いを確かなものにする

優しい気持ちになりたい ～ホスピタリティ・マインドを意識して～

- 笑顔で接する
- ありのままを引き受ける
- 気持ちに寄り添う
- 思いを想像する
- 真摯である

【法人のミッション】 「やりたいこと」「やらねばならぬこと」

自己決定を支援すること（意思決定支援）により、
利用者および利用者支援に関わる全ての人々に安心感を与える

- 利用者が **安心** して利用したい
- 職員が **安心** して働きたい
- ボランティアが **安心** して参加したい
- 理事会・評議員会が **安心** して経営参加したい
- 後援会が **安心** して協力したい
- 地域の方々が **安心** して任せたい

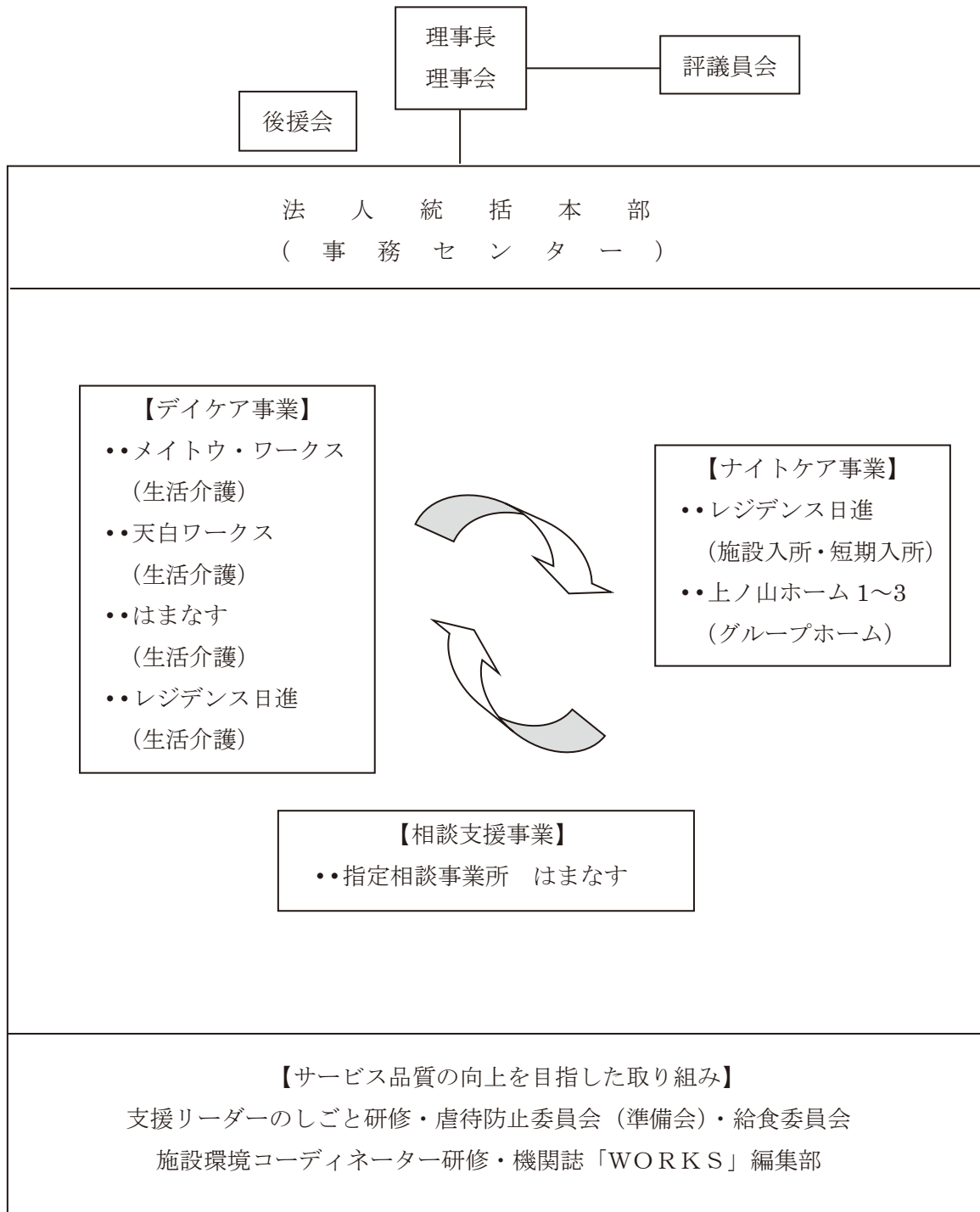
【法人のビジョン】 「ありたい姿」「あらねばならない姿」

“やりがい”を感じられる活動と、“安全”で“快適”な暮らしを提供する。

- 障害の重さを個性として理解する
- 利用者の人たちの意思を尊重する
- ひとりひとりの望みに合わせた生活を実現する
- 人とのかかわりを大切にする
- 生活環境を整備する
- 社会とつながる活動を大切にする
- 働くこと（生産活動）を支援する
- 地域との交流を大切にする
- 利用者や支援者の健康に配慮する
- 支援の質を向上させ、地域に貢献できるよう努力する

事業機構

1. 機構図



2. 職員構成 令和4年4月1日 現在：計86名（内派遣スタッフ1名）

	本部長	事務員	管理者	支援員 相談員		看護師	栄養士	医師
				男	女			
法人全体	1	4	4(2)	32	41	2	1	1
メイトウ・ワークス			1	2	5	(1)		(1)
天白ワークス			1	5	6	(1)		(1)
はまなす			1	3	6	(1)		(1)
レジデンス日進			(1)	22	23	1	1	(1)
上ノ山ホーム			(1)					(1)
指定相談はまなす			1	(1)	1			

* レジデンス日進の支援員および栄養士、また看護師は、常勤換算前の実人数

* () は兼務

利用者の状況

(令和4年4月1日 現在)

名東福祉会は現在、270名以上の方々から利用契約をいただき、名古屋東部地域を中心に、障害福祉サービスの提供をおこなっています。継続的に、デイケアおよびナイトケア事業を利用されている方が118名（うち、36名が両事業を重複利用）、短期入所や日中一時支援事業等の今年度の利用者が17名（うち、13名が法人デイケア事業も利用）で、グループホーム利用者の中には、就労している方も3名おられます。

障害のある方々の生活をトータルに支援できるよう、事業所間の連携を強化して利用者のニーズに応じていきたいと考えています。

1. 年齢分布

	～19歳		20歳～		25歳～		30歳～		40歳～		50歳～		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
メイトウ・ワークス			1		1	2	4	5	6	4	5		28
天白ワークス		1			2	1	7	3	2	2	6	5	29
はまなす	1		1		2	1	5	2	5	2	2		21
レジデンス日進 (施設入所支援)					1	1	3	4	9	6	8	8	40
上ノ山ホーム							4	1	5	1	9	7	27
法人全体	1	1	2	0	6	5	23	15	27	15	30	20	145
	2		2		11		38		42		50		

2. 居住（出身）地分布

(1) 名古屋市内分

	名古屋市												
	名東	天白	緑	千種	昭和	守山	瑞穂	中村	中川	南	港	中	東
メイトウ・ワークス	21					1			1				1
天白ワークス	2	11	4		2	1			1	1			
はまなす	16	2		1	2								
レジデンス日進 (施設入所支援)	9	8	5	1		2	1	1	1	1		1	
上ノ山ホーム	4	7		1	3	1	1	1		2			
法人全体	52	28	9	3	7	5	2	2	3	4		1	1

(2) 名古屋市外分

	名古屋市外						小計	市内小計	合計
	日進	春日井	尾張旭	瀬戸	江南	他県内			
メイトウ・ワークス	2					2	4	24	28
天白ワークス	7						7	22	29
はまなす								21	21
レジデンス日進 (施設入所支援)	6			1	1	2	10	30	40
上ノ山ホーム	1	1	2	1		2	7	20	27
法人全体	16	1	2	2	1	6	28	117	145

3. 障害の程度：障害支援区分認定結果

	1		2		3		4		5		6		計（平均）	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	今年度	前年度
メイトウ・ワークス			2		2	2	4	5	5	2	4	2	28 (4.3)	30 (4.2)
天白ワークス					2	1	7	2	3	4	5	5	29 (4.9)	31 (4.9)
はまなす					1		5	1	7		3	4	21 (5.0)	21 (5.0)
レジデンス日進 (施設入所支援)							2	1	6	5	13	13	40 (5.6)	40 (5.6)
上ノ山ホーム			1		4	1	8	4	5	4			27 (4.1)	27 (4.1)
法人全体			3		9	4	26	13	26	15	25	24	145 (4.8)	149 (4.8)
			3		13		39		41		49			

4. 障害の種別

(1) 主たる障害

	広汎性発達障害		ダウン症		知的障害		重症心身		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	
メイトウ・ワークス	10	5	1	3	7	2			28
天白ワークス	8	5	4	1	5	6			29
はまなす	8	2	4	1	4	1		1	21
レジデンス日進 (施設入所支援)	14	7	1	2	5	8	1	2	40
上ノ山ホーム	8	5	2		8	4			27
法人全体	48	24	12	7	29	21	1	3	145
	72		19		50		4		

(2) 重複障害

	肢体		視覚		聴覚		内部		精神		延計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
メイトウ・ワークス		1			1			2	1		5
天白ワークス	1	2			1						4
はまなす		2									2
レジデンス日進 (施設入所支援)	2	3				1			1		7
上ノ山ホーム					1	1			2		4
法人全体	3	8			3	2		2	4		22
	11				5		2		4		

5. 利用期間

	～1年		1年～		3年～		5年～		10年～		15年～		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
メイトウ・ワークス	1						3	1	1	2	12	8	28
天白ワークス				1	1			1	6	1	10	9	29
はまなす	1				1	1	2	1	3		9	3	21
レジデンス日進 (施設入所支援)	1			1	2	2	3	7	2		13	9	40
上ノ山ホーム					2		8	9	8				27
法人全体	3			2	6	3	16	19	20	3	44	29	145
	3			2	9		35		23		73		

6. 月別平均利用者数

	定員	4月	5月	6月	7月	8月	9月
メイトウ・ワークス	30	21.5	21.1	22.2	17.7	21.9	22.9
天白ワークス	35	28.6	27.6	28.1	24.1	27.6	28.0
はまなす	25	20.1	19.9	20.1	19.4	19.7	20.2
レジデンス日進 (施設入所支援)	40	35.3	34.5	37.6	36.2	36.3	38.3
上ノ山ホーム	27	26.1	25.1	26.4	25.8	25.3	26.4

10月	11月	12月	1月	2月	3月	今年度平均	前年度平均	
22.8	22.7	23.0	22.1	22.2	21.8	21.9	22.3	メイトウW
28.4	27.9	27.7	27.3	26.8	27.5	27.5	29.3	天白W
20.1	20.0	20.0	17.5	16.7	19.2	19.5	18.7	はまなす
38.4	38.3	37.5	36.5	37.9	38.0	37.1	37.5	レジデンス
26.3	26.4	25.3	25.1	26.0	26.1	25.8	25.3	上ノ山H

7. 短期入所事業利用者数：レジデンス日進・定員7名

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
96	83	102	81	86	89	98	89	91	88	93	136	1,132

8. 日中一時支援事業利用者数：レジデンス日進・定員7名

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
12	13	11	6	10	10	13	12	10	9	10	11	127

* 日中一時契約市町村：名古屋市・日進市

9. 通所施設時間延長サービス利用者数 (16:00~17:00)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
メイトウ・ワークス						
天白ワークス						1
はまなす	14	11	17	14	16	16
法人全体	14	11	17	14	16	17

10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
						0	メイトウ・ワークス
						1	天白ワークス
14	12	13	12	11	20	170	はまなす
14	12	13	12	11	20	171	法人全体

デイケア事業

名東福祉会は、昭和 57 年にメイトウ・ワークスを開所して以来、質の高い日中プログラムの提供を目指してきました。

人の暮らしの質を考える場合、やはり日中の過ごし方の重要性は第一と言えます。施策や制度の動向を踏まえながら、利用者のニーズに基づくサービス提供の姿勢を保ち、多様な選択肢をご提案していきたいと考えています。

メイトウ・ワークス

令和3年度は、引き続き新型コロナウイルス感染症への対応を最優先してのプログラム提供となった。下請け作業は作業量の波はあったが、いくつかの作業を組み合わせることで、途切れることなく作業をおこなうことができた。余暇活動は、感染に注意しつつ、可能なイベントを開催し、生活の中での励みや楽しみを提供してきた。

施設環境の改善も進めてきて、行動障害者対応の準備を継続しておこなった。

生活介護事業

(1) 作業種目と年間売上状況 (単位:円)

	陶芸	縫製	下請他	計
令和3年度	188,800	0	1,016,282	1,205,082
令和2年度	475,095	0	1,000,913	1,476,008

(2) 作業内容

● 下請け作業

部品の組み立て、袋詰め、仕分け作業など、作業工程を細分化し、利用者の特性に合わせた作業を提供できるようにしている。

● 陶芸作業

動物はし置き、季節の人形、お皿などの小物陶器を製作。土に触れる、型抜き、成形、素焼きの絵付け、焼成後の仕上げなどをおこなった。

(3) 利用者給与支給状況 (※工賃規程の定めによる)

	工賃総額	一人当たり平均 (賞与含)
生活介護	1,189,500円	47,580円/年

(4) レクリエーションプログラム・イベント

● 創作活動

陶芸の創作活動は、上ノ山の陶芸サイトでおこなった。

● 全体行事

- ・忘年会
- ・豆まき
- ・還暦祝い2名

(5) 地域交流

- ・コミュニティーセンターの行事に参加

- ・めいとう福祉まつりスタンプラリー参加

(6) 地域貢献

- ・駐車場を南自動車図書館（あおぞら号）の巡回ポイントとして利用していただいた。
- ・大学生の介護体験実習を受け入れた。

(7) 研修

● 外部研修

実施日	開催場所	内容等	参加人数
R3.12.6	オンライン	障害者虐待防止・権利擁護研修	1
R4.2.3	オンライン	障害者福祉施設・障害福祉サービス事業者における虐待防止に向けて	1
R4.2.18	日進市市民会館	あなたは気づけますか？虐待のサイン	1

● 事業所内職員研修および会議

実施日	テーマ	内容等	参加人数
R3.4.1	公益通報者保護に関する規定	公益通報者保護について	全職員
R3.6.11	支援会議	支援内容検討	全職員
R3.6.30	福祉・介護職員処遇改善加算について	内容確認	全職員
R3.8.31	支援会議	支援内容検討	全職員
R3.10.27	事業計画変更	利用者担当・行事担当変更確認	全職員
R3.12.10	虐待防止・権利擁護研修	虐待防止・権利擁護 研修報告	全職員
R3.12.24	支援会議	支援内容検討	全職員
R4.1.12	支援会議	支援内容検討	全職員
R4.2.4	障害者福祉施設・障害福祉サービス事業者における虐待防止に向けて	虐待防止 研修報告	全職員
R4.2.21	あなたは気づけますか？虐待のサイン	虐待防止 研修報告	全職員
R4.2.25	事業計画	令和4年度事業計画確認	全職員

天白ワークス

令和 3 年度も新型コロナウイルス感染予防のため、レクリエーション活動及び行事については、内容の変更または中止とした。活動についても職員と利用者のみでおこなった。

焼き菓子の店「ロト」についても現在は販売のみとし、喫茶コーナーは休業した。

下請け作業の減少や各種バザーの中止があり、収入は減少し、工賃の減額（評価給）となった。下請け作業の減少により、下請けだけでなく「自立課題」の取り組みを始めた。レクリエーション活動に向けての創作活動もおこなった。

陶芸や絵画の作品作りの意欲につながるように各種の展覧会にも積極的に参加した。

外出機会が減少する中で、毎月のレクリエーション活動（創作・ゲーム・散歩等）を企画し、利用者の楽しみにすることができた。

生活介護事業

(1) 作業種目と年間売上状況（単位：円）

	陶 芸	焼き菓子	下 請	雑収益	計
令和 3 年度	152,994	877,785	455,505	75,162	1,561,446
令和 2 年度	613,074	928,110	745,486		2,286,670

(2) 作業内容

● 陶芸

食器(コップ・皿)、置物、マグネット等を製作。販売元の減少により、成形、水拭き、絵付け・釉掛け、仕上げ作業は限られたものになった。

● 焼き菓子

クッキー・パウンドケーキ等の焼き菓子を手作りで製造し販売した。材料の準備、計量、生地づくり、成形、袋詰め、包装の工程を、利用者が役割分担した。

● 下請け

部品の組み立て、製品の箱詰め等、工程がわかりやすい作業をおこなった。作業工程を細分化・構造化することで、多くの利用者が参加した。

(3) 利用者給与支給状況（※工賃規程の定めによる）

	工賃総額	一人当たり平均（賞与含）
生活介護	1,097,400 円	37,841 円／年

別館・製菓作業の利用者を中心に評価給を上乗せしている。

(4) レクリエーションプログラム・イベント

イベントは新型コロナウイルス感染予防のため、内容変更での実施か中止とした。

● 創作活動

1階作業室で週1回創作活動を提供した。また季節行事に合わせての創作もおこなった。

● 音楽療法

令和3年度は中止とした。

● クリスマス会

各作業室でゲーム大会を実施。昼食は外注のお弁当とした。

● レクリエーション活動

毎月レクリエーション活動（創作・ゲーム・散歩）を企画し、おこなった。

● コーヒータイム

各作業室で月1回または2回実施。

別館では、その時間を利用して、利用者のミーティングをおこなった。

(5) 地域交流

- ・天白区かおの見えるアート展

w e b 公開や地域の中での展示に参加した。

- ・その他の作品展の展示にも参加した。

(6) 地域貢献

教職課程履修大学生の介護体験実習受入れをおこなった。（今年度は半日の受け入れ）

(7) 研修

● 外部研修

実施日	開催場所	内容等	参加人数
6月29日	オンライン開催	「新規採用者研修」知的障害者基本理念等	1
6月28日	オンライン開催	「新規採用者フォローアップ研修」知的障害者基本理念等	1
7月21日	オンライン開催	「虐待防止研修」自閉症の方のパニックをゼロにする12の方法について	1
8月8, 9日	鳥見作業所	強度行動障害支援者養成研修 実践研修	1
8月11, 12日	名古屋市高齢者就業支援センター	強度行動障害支援者養成研修 基礎研修	1
1月16, 17日	鳥見作業所	強度行動障害支援者養成研修 実践研修	1
2月4日	オンライン開催	サービス管理責任者更新	1
2月18日	日進市市民会館	「虐待のサイン」虐待・虐待事件・虐待防止法について	1

● 事業所内職員研修および会議

実施日	テーマ	内容等	参加人数
4月1日	新規採用障害特性研修	障害特性・虐待防止	2
月に1回	レクリエーション活動企画	毎月レクリエーション企画の確認	8
4月	個別支援計画会議	個別支援計画の内容確認（順次27名分）	8
5月	個別支援計画会議	個別支援計画の内容確認（順次3名分）	8
2月	個別支援計画会議	個別支援計画の内容確認（順次15名分）	7
3月	個別支援計画会議	個別支援計画の内容確認（順次14名分）	8
4月16日	今後について	プログラム内容の確認	8
5月11日 ・8月10日	モニタリング会議	新規利用者に関するモニタリングの確認	8
5月21日 ・10月27日 ・11月15日 ・11月30日	ケース会議	それぞれの利用者に関しての対応確認	8
6月8日	健康診断について	健康診断の流れの確認	7
6月15日	職員の動きについて	職員の動きについて一日の時系列で確認	8
7月1日	職員に関する加算について	処遇改善加算・特定加算について	8
8月2日 8月17日 11月25日	工賃会議	賞与時期に伴い評価給のある利用者の評価についての見直し	8
9月27, 28日 3月15, 16日	防災会議	防災訓練の実施計画及び反省会議	8
8月31日 ・1月27日	法人内研修報告	施設環境コーディネーター研修報告	8

はまなす

令和3年度は、新型コロナウイルス感染予防ため、レクリエーション活動及び行事については、内容の変更または中止とした。行事や活動についても職員と利用者のみでおこなった。午前は生産活動を、午後はレクリエーション活動を主体とした活動をおこなった。

生産活動では、働くことで、社会とのつながりを大切にし、社会貢献を目指せるよう支援した。作業を工程ごとに分けておこない、難しい作業も治具を使用したり、タイマーを使用したり、分かりやすく内容を提示し取り組むことができた。

レクリエーション活動では、芸術、音楽、スポーツを通して利用者が自己表現できるものを見つけていき、生き生きと生活ができるよう支援した。活動内容を曜日によって決めているため、見通しを持って取り組むことができた。

毎週木曜日午後の創作活動では、はまなすのロビーに飾る大きな「貼り絵」を制作した。テーマは、お雛様やこいのぼり、七夕、ハロウィン、クリスマス等のイベントや時季に合ったものを制作した。素晴らしい作品ができるようになり、やりがいを持って取り組むことができた。

毎週金曜日午後の身体活動では、無理なく、楽しく身体を動かすことで、健康にも配慮した活動となるよう、バランスボールやマットを使用しての軽運動や、ビーチボールや大きな風船を使用して、バレーボールをおこなった。

生活介護事業

(1) 作業種目と年間売上状況（単位：円）

	下 請	雑収益	計
令和3年度	108,530	0	108,530
令和2年度	112,354	0	112,354

(2) 作業内容

ナット・ワッシャーの袋詰め、ボルトのナット止め等。

(3) 利用者給与支給状況（※工賃規程の定めによる）

	工賃総額	一人当たり平均
生活介護	121,000 円	5,762 円/年

(4) レクリエーションプログラム・イベント

令和3年度のレクリエーションプログラム・イベントについては、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止や規模を縮小しておこなった。

● 散歩

公用車を使用して近隣の公園や公共施設へ出かけ、散歩、散策をおこなった。気分転換、健康増進、一般の方々との交流などを目的に、午前、午後とメンバーを入れ替えて実施した。

● 通常のレクリエーション

毎日、午後の時間帯に月曜日陶芸、火曜日足湯、水曜日カラオケ、木曜日創作、金曜日身体活動をおこなった。利用者の参加の定着ができた。

- ソフトボール大会
春の大会が4月21日（水）に開催され、準優勝だった。
秋の大会は、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった。
- 夏まつり
8月12日（木）の午後から、音楽を楽しみながらかき氷、たこ焼きを食べた。
- クリスマス会
12月24日（金）午後から、音楽活動に、クリスマスイベントを加えて楽しんだ。
- ティータイム
毎月、第三金曜日の午後2時よりティータイムをおこなった。

(5) 地域貢献

年2回の高針台一丁目町内会一斉清掃5月は中止、12月は参加した。8月極楽学区盆踊り大会協賛金協力、10月秋の祭礼「たかほくまつり」へバザー品を提供協力は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。

また、区内中学生の福祉体験、職場体験等の受入れや、名古屋市新規採用職員研修は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。大学からの教員免許介護体験等の学生実習はおこなう事ができた。

(6) 研修

- 外部研修

実施日	開催場所	内容等	参加人数
5月15日	はまなす web 会議	社会福祉士実習指導者講習会	1名
5月16日	日本福祉大学 中央福祉専門学校	社会福祉士実習指導者講習会	1名
1月12日	オンライン開催	サービス管理責任者更新研修	1名
2月18日	日進市民会館	あなたは気づけていますか？虐待のサイン	1名

- 事業所内職員研修および会議

実施日	テーマ	内容等	参加人数
4月9日	名古屋市ソフトボール大会について	名古屋市ソフトボール大会の流れについて	8名
6月17日	健康診断について	健康診断の流れについて	8名
6月30日	加算について	処遇改善加算・特定加算について	8名

9月1日 3月23日	防災会議	大規模地震に備え防災意識の向上と防災体制の強化を図る	8名
2月18日	あなたは気づけていますか?虐待のサイン	虐待防止の研修報告	9名
毎週水曜日	個別支援会議	モニタリングと個別支援計画の見直しをする会議	8名
随時	法人内研修報告	リーダー研修 環境コーディネーター研修 虐待防止の研修	8名

レジデンス日進

新型コロナウイルス感染対応のため、3密回避、外出の自粛、マスクの着用、体温測定、活動場所の消毒、換気などに努めた。また、日進市、ふくしまファミリー内科福嶋俊郎医師の協力を得て利用者、職員とも3回のワクチン接種を実施した。

生産活動については、コロナ禍においても一定の仕事量を確保することができ、安定的に下請け作業に取り組むことができた。

下請け作業の提供が難しい利用者に関しては、新型コロナウイルスの影響により、お茶の入手が困難となったが、ネット販売による書籍を発送するため利用者が郵便局に持っていく取り組みにより、夏季冬季の2回、工賃にあたる支給金を渡すことに結びつけることができた。

行動障害のある自閉症の利用者への「構造化」対応の手法として、落ち着いて（安心して）、生き生きと、楽しく、人と関わることのできる環境にすること（生活の質の向上）を目的として取り入れた「自立課題」は、導入を計画し、実践を始めて3年が経過したが、午後から散歩プログラムを組み込むことで、午前は「自立課題」午後は「散歩」とバランスの取れた日課を確立することができた。

「自立課題」は、自閉症に限定されることなく、知的に障害のある人にも有効な手法であることから、自閉症以外の利用者への提供も継続しておこなった。「主体的な取り組み」をテーマに実施しているが、利用者が自ら課題を選んでおこなう場面が多くみられるようになった。

作業による売上については、毎日生産活動に参加している利用者には、その取り組みを数値で評価し、毎月工賃として支給した。また、自立課題やレクリエーションが中心の利用者には、賞与という名称で年2回支給した。

生活介護事業

(1) 作業種目と年間売上状況 (単位：円)

	下請他	お茶・書籍	雑収益	計
令和3年度	1,590,576	575,048	210,249	2,375,873
令和2年度	1,605,348	1,355,475	0	2,960,823

(2) 作業内容

- ・施設近隣の会社からの下請け作業（自動車部品の組立て、ガス器具の部品組立、水洗トイレの部品組立など）を主な作業（生産活動）として提供した。
- ・書籍を販売、発送した。

(3) 利用者給与支給状況 (※工賃規程の定めによる)

	工賃総額	一人当たり平均 (賞与含)
主たる取り組み (生産活動)	1,736,700 円	144,725 円/年
主たる取り組み (自立課題)	740,000 円	30,000 円/年

(4) レクリエーションプログラム・イベント

レクリエーションプログラム、特にイベントについては、新型コロナウイルス感染対応のため、中止および大幅縮小して実施した。

● 季節行事

➤ お花見

レジデンス日進前の桜を鑑賞した。(近隣の喫茶店「あぜりあ」にお弁当を注文)

➤ はるまつり

お弁当の提供のみとした。家族会の参加は中止とした。

➤ 流しそうめん

七夕を意識して、昼食にそうめんを味わった。

➤ なつまつり

花火は、ナイトケア事業の余暇支援としての位置付け。午後からスイカ割りとかき氷、夕食後は花火を楽しんだ。学童からの希望により、感染予防をおこない参加してもらった。

➤ バスハイク

感染状況が落ち着いた10月、11月に実施した。

➤ あきまつり

午前中のみ規模を縮小して実施した。家族会、地域の方々の参加は中止とした。

➤ クリスマス会

日進市の登録ボランティアさん、家族会の参加は見合わせる形で実施した。

➤ 初詣

近隣の神社に出掛けた。

➤ 節分

職員が鬼となって豆まきをおこなった。

● スポーツイベント

➤ ソフトボール大会

春季大会は参加。

秋季大会は主催者の判断により中止となったため紅白戦をおこなった。

➤ ゴルフ観戦

主催者の判断により中止となった。

● その他

➤ 和太鼓

毎月、第2金曜日に言語聴覚士でもあり、障害児・者に和太鼓の指導をされている先生に来ていただき、太鼓の音、響きを体感することができた。パーテーション等の活用、1名ずつ叩くといったコロナウイルス対応に努めた。

➤ 音楽療法

講師判断により中止となった。

➤ ドッグセラピー

飼い主の方との協議により中止とした。

(5) 地域交流

コロナウイルス感染対応のため、大幅に自粛した。

(6) 地域貢献

コロナウイルス感染対応のため、大幅に自粛した。

(7) 研修

● 外部研修

実施日	開催場所	内容等	参加人数
6/20、 27	メディアス体育館ちた	強度行動障害支援者養成研修講座 基礎研修	3
8/8、9	よつ葉の会 鳥見作業所	強度行動障害支援者養成研修講座 実践研修	1
8/11	オンライン開催	虐待防止のためのアンガーマネジメントの 基本を学ぶ	3

9/9	オンライン開催	福祉事業者向け防災講演会	1
12/4、5	日本福祉大学東海キャンパス	社会福祉士実習指導者講習会	1
1/16、17	よつ葉の会 鳥見作業所	強度行動障害支援者養成研修講座 実践研修	1
2/2、3	リモート研修	愛知県サービス管理責任者及び児童発達支援管理者研修（実践研修）	1
2/3	オンライン開催	障害者虐待防止講演会	1
2/18	日進市民会館小ホール	あなたは気づけますか？虐待のサイン	2

● 事業所内職員研修および会議

実施日	テーマ	内容等	参加人数
4/17	職員全体 ミーティング	法人の目標と事業所の目標、マルチリートメントについて、ケース検討	31
6/18	職員全体 ミーティング	処遇改善加算、特定処遇改善加算、ハラスメント防止対策、虐待防止チェックリスト、マルチリートメント、ケース検討	33
8/21	職員全体 ミーティング	コロナウイルス感染対応、薬の管理、マルチリートメント、ケース検討	33
10/16	職員全体 ミーティング	あざ等の原因の特定、呼称の問題、髪型の問題、マルチリートメント、ケース検討	32
11/20	職員全体 ミーティング	虐待通報、転倒・あざ、作業時間と工賃の関係、マルチリートメント、バスハイク、ケース検討	29
12/18	職員全体 ミーティング	利用者の誘導、利用者の打撲痕、デイ1F、マルチリートメント、冬季賞与、ケース検討	29
1/15	職員全体 ミーティング	調査報告、利用者面談、マルチリートメント、短期入所依頼、コロナウイルス感染対応	31
2/19	職員全体 ミーティング	イベント担当、職員体制、あざの確認、ヒヤリ・ハット、マルチリートメント、仕事の魅力、ケース検討	34
3/18	職員全体 ミーティング	福祉・介護職員処遇改善臨時特例交付金、ヒヤリ・ハット、打ち合わせ、マルチリートメント、ケース検討	33

実施日	テーマ	内容等	参加人数
4/14	日中担当者会議	各ターミナルの活動状況報告、ケース検討	6
5/12	日中担当者会議	課題作成に関する考え方（知育的課題の導入、各ターミナルの活動状況報告、ケース検討	7
5/26	日中担当者会議	デイサービス 1F の休憩について、各ターミナルの活動状況報告、ケース検討	7
6/9	日中担当者会議	転倒について、各ターミナルの活動状況報告、ケース検討	6
6/23	日中担当者会議	朝のウォーキングについて、各ターミナルの活動状況報告、ケース検討	7
7/28	日中担当者会議	作業評価について、各ターミナルの活動状況報告、ケース検討	7
8/11	日中担当者会議	各ターミナルの活動状況報告、ケース検討	7
8/25	日中担当者会議	虐待・拘束について、各ターミナルの活動状況報告、ケース検討	5
9/8	日中担当者会議	マイクロバス散歩について、各ターミナルの活動状況報告、ケース検討	6
9/22	日中担当者会議	レクリエーション（音楽）について、各ターミナルの活動状況報告、ケース検討	5
10/13	日中担当者会議	課題評価について、各ターミナルの活動状況報告、ケース検討	5
11/24	日中担当者会議	工賃支給について、各ターミナルの活動状況報告、ケース検討	4
12/8	日中担当者会議	新人職員への説明、デイサービス 2F のスケジュール変更について、各ターミナルの活動状況報告、ケース検討	8
12/22	日中担当者会議	生産活動の方向性について、デイサービス 2F の配置について、各ターミナルの活動状況報告、ケース検討	5
1/12	日中担当者会議	生産活動の職員配置について、各ターミナルの活動状況報告、ケース検討	4
2/9	日中担当者会議	各ターミナルの活動状況報告、ケース検討	5
3/9	日中担当者会議	転倒リスクについて、レクリエーション（音楽）について、各ターミナルの活動状況報告、ケース検討	5
3/23	日中担当者会議	生産活動の改善案について、各ターミナルの活動状況報告、ケース検討	4

* 参 考

R3 年度	メイトウ・ワークス	天 白 ワークス	はまなす	レジデンス 日 進	法人全体
陶 芸	188,800	152,994			341,794
縫 製					
焼き菓子		877,785			877,785
精 米					
下請	1,016,282	455,505	108,530	2,165,624	3,745,941
雑収益		75,162		210,249	285,411
計	1,205,082	1,561,446	108,530	2,375,873	5,250,931

R 2 年度	1,476,008	2,286,670	112,354	2,960,823	6,835,855
R 1 年度	1,536,469	2,756,995	138,040	2,979,147	7,410,651
H30 年度	1,919,207	3,936,624	362,889	1,592,570	7,811,290

ナイトケア事業

名東福社会では、レジデンス日進を生活支援の拠点として、グループホームを展開しています。レジデンス日進の4つのユニットに加えて、上ノ山ホームもユニットとして考え、ナイトケアのノウハウを活かすことで、安定したサービス提供を図ります。

今後、ナイトケア事業への期待は高まるばかりですので、健康で快適な生活の場を提供できる支援体制を創造していきます。

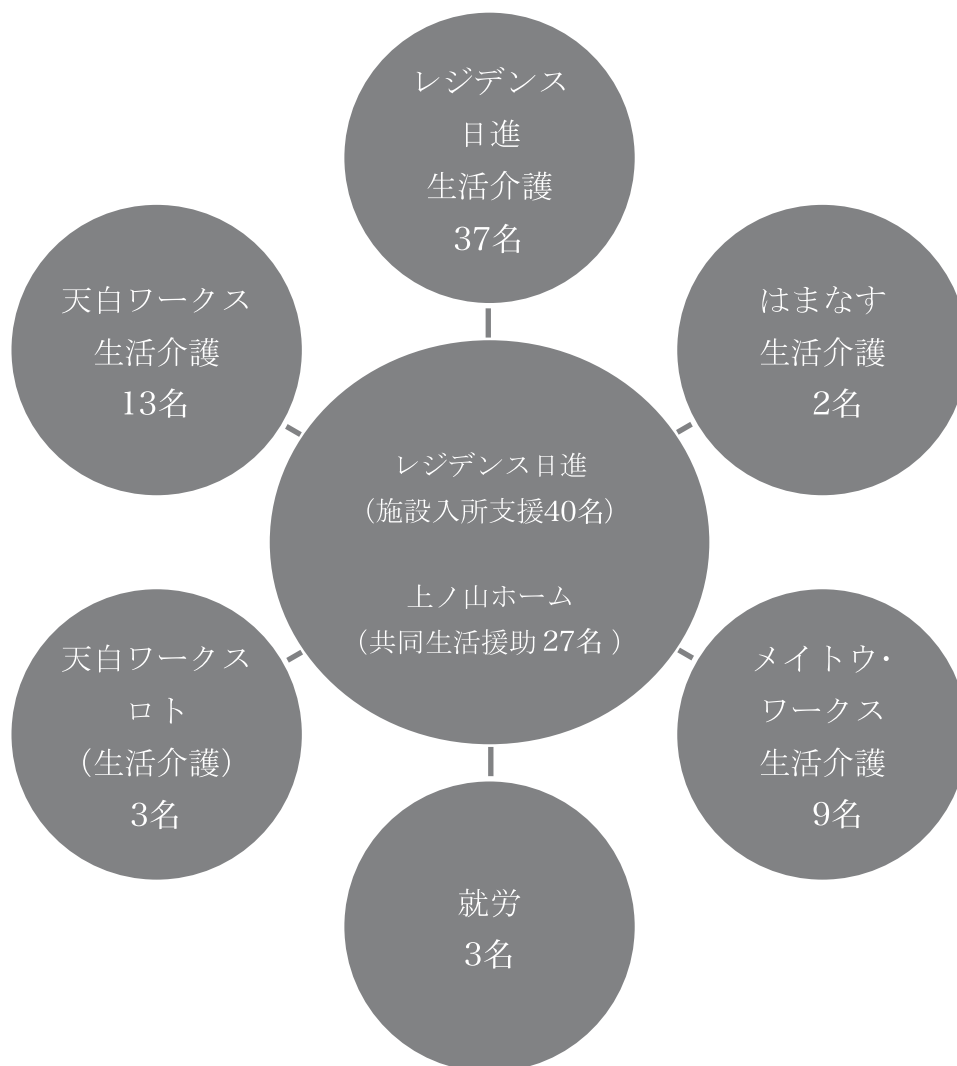
1. 新型コロナウイルス感染対応

外出の自粛、帰省の自粛、3密回避、マスクの着用、体温測定、活動場所の消毒、換気などに努めた。また、日進市、ふくしまファミリー内科福島俊郎医師の協力を得て利用者、職員とも3回のワクチン接種をおこなった。

感染者発生時には、防護服、フェイスシールド、防護キャップ等を着用し、感染者および濃厚接触者の隔離等、感染症対応マニュアルに従った対応を実施した。

2. 生活の場と日中活動の場の連携

施設入所支援においても、他事業所を利用できるように支援することがレジデンス日進の大きな特色である。利用者の方々に安心して生活していただくためには、日中活動事業所との連携が不可欠であることから、利用者個々の様子・健康面等での伝達事項を積極的に共有するよう努めた。



(※上図は令和3年度)

3. ナイトケア事業間の連携

施設入所支援及び共同生活援助を「ナイトケア事業」として位置づけ、職員配置、勤務割り等を一体化して管理体制を維持することができた。また、法人の通所事業所の職員による夕方からの、生活支援（夕食・入浴など）を中心としたバックアップについても、継続して協力を得ることができた。

4. ユニット単位の支援

レジデンス日進（施設入所支援）は1ユニット10名程度のユニット単位での生活支援を基盤とし、上ノ山ホームも同様に1住居（ユニット）9名での生活支援を基盤として、完全個室での個別対応による利用者の生活の安定を図った。

5. 健康管理

レジデンス日進及び上ノ山ホームの、ナイトケア事業所における健康管理の重要性を踏まえ、看護師が中心となり、現場支援員との連携を図りながら取り組んでいる。

年2回の定期健康診断、個々の状態により毎日・毎週の体重・血圧測定、訪問歯科検診、新型コロナワクチン接種（3回）、インフルエンザ予防接種を実施した。

生活習慣病予防対策として、対象利用者は、毎朝（休日は除く）及び午後からの時間を利用して30分間のウォーキングを実施した。

感染症対策（発症時の対応マニュアル整備）、通院支援として体調不良の利用者の早めの医療機関への受診、精神科、歯科、眼科、皮膚科への受診も継続支援できた。往診（月2回）を含め嘱託医を中心とした地域医療機関との連携に留意した。

利用者個別の「体調シート」を作成し、利用者の毎日の体調および傷や怪我の位置（入浴時にチェック）状況を記入し、状態の把握・共有を図り、適切な支援・介護に努めた。

また、夜間帯には、緊急対応マニュアル（てんかん発作時の個別対応シート含む）を各ユニットに設置し、緊急時には6名の職員が連携することで、より早く対応できるよう努めた。

6. 防災対策

専門業者による消防設備点検、災害時用の備蓄（7日分）、緊急マニュアルの整備、夜間想定を中心とした避難誘導訓練をおこなった。

7. 金銭等の管理

利用者の財産管理について、「施設利用者の年金等取扱要領」に従い、適正・確実を旨としておこなった。また、年金及び現金管理をしている利用者に対しては、行政等の手続きの代行、年金管理を家族・後見人等が担っている利用者に対しては、預かった現金の管理をおこなった。

8. 季節行事

新型コロナウイルス感染対応のため、中止、および大幅に縮小して実施した。

9. 研修

①外部研修

実施日	開催場所	内容等	参加人数
6/20、27	メディアス体育館ちた	強度行動障害支援者養成研修講座 基礎研修	3
8/8、9	よつ葉の会 鳥見作業所	強度行動障害支援者養成研修講座 実践研修	1
8/11	オンライン開催	虐待防止のためのアンガーマネジメントの基本を学ぶ	3
9/9	オンライン開催	福祉事業者向け防災講演会	1
12/4、5	日本福祉大学 東海キャンパス	社会福祉士実習指導者講習会	1
1/16、17	よつ葉の会 鳥見作業所	強度行動障害支援者養成研修講座 実践研修	1
2/2、3	リモート研修	愛知県サービス管理責任者及び児童発達支援管理者研修（実践研修）	1
2/3	オンライン開催	障害者虐待防止講演会	1
2/18	日進市民会館小ホール	あなたは気づけますか？虐待のサイン	2

②事業所内職員研修および会議

実施日	テーマ	内容等	参加人数
4/17	職員全体ミーティング	法人の目標と事業所の目標、マルチリートメントについて、ケース検討	31
6/18	職員全体ミーティング	処遇改善加算、特定処遇改善加算、ハラスメント防止対策、虐待防止チェックリスト、マルチリートメント、ケース検討	33
8/21	職員全体ミーティング	コロナウイルス感染対応、薬の管理、マルチリートメント、ケース検討	33
10/16	職員全体ミーティング	あざ等の原因の特定、呼称の問題、髪型の問題、マルチリートメント、ケース検討	32

11/20	職員全体ミーティング	虐待通報、転倒・あざ、作業時間と工賃の関係、マルトリートメント、バスハイク、ケース検討	29
12/18	職員全体ミーティング	利用者の誘導、利用者の打撲痕、デイ 1F、マルトリートメント、冬季賞与、ケース検討	29
1/15	職員全体ミーティング	調査報告、利用者面談、マルトリートメント、短期入所依頼、コロナウイルス感染対応	31
2/19	職員全体ミーティング	イベント担当、職員体制、あざの確認、ヒヤリ・ハット、マルトリートメント、仕事の魅力、ケース検討	34
3/18	職員全体ミーティング	福祉・介護職員処遇改善臨時特例交付金、ヒヤリ・ハット、打ち合わせ、マルトリートメント、ケース検討	33

実施日	テーマ	内容等	参加人数
4/1	ユニット担当者会議	行動障害のある自閉症者への対応について、EQ について、ケース検討	8
4/15	ユニット担当者会議	勤怠管理システムの導入について、委員会について、てんかん発作について、褥瘡ができないためには…、ケース検討	8
5/6	ユニット担当者会議	個別支援計画について、コロナウイルス感染対応について、ケース検討	8
5/20	ユニット担当者会議	新規利用契約者選考について、ケース検討	8
6/3	ユニット担当者会議	夜間業務の確認、虐待防止チェックリストの結果について、ヒヤリ・ハット報告書について、低体温症について、ケース検討	8
6/17	ユニット担当者会議	ワクチン接種について、職員の不適切な行動への対応について、頓服の使用について、ケース検討	8
7/1	ユニット担当者会議	薬の管理について、研修報告について、健康診断結果について、ケース検討	8
8/5	ユニット担当者会議	コロナウイルス感染対応について、ケース検討	8
8/19	ユニット担当者会議	感染緊急対応手当について、虐待防止について、隔離対応のイメージ、体重の増減について、ケース検討	8

9/2	ユニット担当者会議	虐待防止について（やまゆり園とレジデンス日進の違い）、ケース検討	8
9/16	ユニット担当者会議	利用者の怪我について、上ノ山ホームミーティングについて、虐待防止について、ケース検討	8
10/7	ユニット担当者会議	呼称について、ケース検討	8
10/21	ユニット担当者会議	虐待防止委員会について、身体拘束について、バスハイクについて、高血圧について、骨折について、ケース検討	8
11/4	ユニット担当者会議	虐待通報について、てんかん発作時の対応について、ケース検討	8
11/18	ユニット担当者会議	愛知県実地指導について、シフト変更時の対応について、ケース検討	8
12/2	ユニット担当者会議	愛知県実地指導結果について、虐待防止委員会について、骨粗しょう症について、ケース検討	8
12/16	ユニット担当者会議	デイサービス 1F の活動について、利用者の打撲痕について、通院支援について、ケース検討	8
1/6	ユニット担当者会議	虐待通報による実地調査について、処置薬紛失の件、ホーム 1 の暮らしやすさについて、ケース検討	8
1/20	ユニット担当者会議	B ユニット担当者のサポート、持ち物の返却について、体重の増減について、ケース検討	8
2/3	ユニット担当者会議	コロナウイルス感染対応について、「問題行動」の表現について、「アール・ブリュット」について	8
2/17	ユニット担当者会議	個別支援計画の作成について、ヒヤリ・ハットについて考える、現場の人手不足について（働きがいのアピール）、ケース検討	8
3/17	ユニット担当者会議	福祉・介護職員処遇改善臨時特例交付金について、運転者のアルコールチェックについて、ケース検討	8

相談支援事業

名東福祉会は発足当初から、療育支援事業等を通じて、地域にお住まいの障害のある方々の生活を支える取り組みにも力を入れてきました。当事者の意向に沿った地域生活支援の重要性は増すばかりですし、そのためのネットワークの構築は必須です。

平成 17 年に名東区で地域生活支援センターを開設、地域にお住まいの方々の相談支援を開始し、平成 26 年には名古屋市より名東区障害者基幹相談支援センターの事業を受託、総合的な相談や地域づくりといった、地域生活支援の拠点機能を担ってきました。

現在、基幹相談支援センターの委託業務は終了しましたが、平成 26 年よりはまなすに併設した指定特定相談支援事業所にて計画相談支援の提供をおこなっており、引き続き地域に根差した相談支援に取り組んでいます。

指定相談事業所 はまなす

令和3年度は、新規での契約は15件となった。

新規契約者の内訳としては、精神障害者10名・障害児（発達障害含）4名・身体障害者1名となっており、ここ数年の傾向として精神障害者や発達障害児の相談が多くなっている。

契約者数は、前年度の143名から（契約解除4名、受給者証の期間切れ2名あり）9名増え、令和4年3月31日現在で152名となっている。

職員の勤務体制の適正化を図るために、相談員一人当たりの担当件数を平均化する方向で調整を進めている。

月1回の自立支援協議会（事務局会議）に積極的に参加することによって、他の相談支援事業所と交流したり、地域における諸課題等を共有することができた。

令和3年9月より週1回の事業所内ミーティングを実施し、困難ケースにおける具体的な処遇方針や改善方策、地域における社会資源の状況、保健・医療・福祉に関する諸制度について、苦情があった場合はその内容・改善方針について、等様々な事項について話し合い、実際の支援に役立てることができた。

1. 契約者の内訳

【居 所】

	名古屋市	日進市	尾張旭市	瀬戸市	北名古屋市	計
人数	132	10	2	2	1	
	春日井市	江南市	一宮市	愛西市	豊田市	
人数	1	1	1	1	1	152

(名古屋市内訳)

	名東区	昭和区	天白区	守山区	緑区	千種区	瑞穂区	中村区	計
人数	92	5	10	6	8	5	2	1	
	北区	西区	東区	南区	港区	中区	熱田区	中川区	
人数	0	0	0	2	0	1	0	0	132

(住まい別)

	施設入所	グループホーム	一人暮らし	計
人数	36	22	11	
	家族と同居	有料老人ホーム	その他	
人数	81	1	1	152

【利用サービス（重複利用あり）】

	施設入所	療養介護	共同生活援助（GH）	短期入所
人数	36	1	24	42
	生活介護	就労継続 A 型	就労継続 B 型	就労移行
人数	79	6	19	6
	就労定着	居宅介護	重度訪問介護	同行援護
人数	1	24	3	0
	移動支援	地域活動支援	放課後等デイサービス	行動援護
人数	48	16	13	0

【年齢・性別】

	児（～17歳）	者（18歳～）	計
男性	9	79	88
女性	4	60	64
計	13	139	152

【障害種別（重複障害あり）】

	身体	知的	精神	発達障害	難病
人数	16	110	24	8	0

2. 職員研修及び自立支援協議会参加状況

実施日	内容 等
4/16 5/21 6/18 7月（中止） 8月（中止） 9/17 10/15 11/19 12/17 1/21 2/18 3/11	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局会議（計 12 回） <li style="padding-left: 20px;">：令和 3 年 7、8 月 <li style="padding-left: 20px;">⇒ 新型コロナウイルス感染症の影響で中止 <li style="padding-left: 20px;">：令和 3 年 4、5、6、9、10、12 月 <li style="padding-left: 20px;">令和 4 年 1、2、3 月 オンライン（Zoom）で開催 <li style="padding-left: 20px;">令和 3 年 11 月 名東区役所にて開催 【事務局：区福祉課、保健 C、基幹センター 指定相談事業所】 ⇒ ・年 6 回（偶数月）は定例会（計画相談の状況 等） ・年 6 回（奇数月）は事例検討

3. 研修内容

①外部研修

実施日	開催場所	内容等	参加者数
4/16 (金)	Zoom	自立支援協議会（事務局会議）にて * 運営・調整会議より報告 * 協議会関連の報告 * 集団指導について * 指定相談支援の状況	20 数名
5/21 (金)	Zoom	自立支援協議会（事務局会議）にて * 協議会関連の報告 * 事例検討会 * 指定相談支援の状況	20 数名
6/18 (金)	Zoom	自立支援協議会（事務局会議）にて * 市自立支援連絡会の状況 * 指定相談支援の状況	20 数名
7月		コロナ禍のため中止	
8月		コロナ禍のため中止	
9/17 (金)	Zoom	自立支援協議会（事務局会議）にて * 事例検討会 * 指定相談支援の状況	20 数名
10/15 (金)	Zoom	自立支援協議会（事務局会議）にて * 市自立支援連絡会の状況 * 指定相談支援の状況	20 数名
11/19 (金)	名東区役 所	自立支援協議会（事務局会議）にて * 事例検討会 * 協議会関連の報告 * 指定相談支援の状況	20 数名
12/17 (金)	Zoom	自立支援協議会（事務局会議）にて * 市自立支援連絡会の状況 * 指定相談支援の状況	20 数名
1/21 (金)	Zoom	自立支援協議会（事務局会議）にて * 事例検討会 * 指定相談支援の状況	20 数名
2/18 (金)	Zoom	自立支援協議会（事務局会議）にて * 市自立支援連絡会の状況 * 指定相談支援の状況	20 数名
3/11 (金)	Zoom	自立支援協議会（事務局会議）にて * 成年後見の「あり方」講演会	20 数名

②事業所内職員研修および会議

実施日	テーマ	内容等	参加人数
9/3 (金)	福祉に関する諸制度	就労移行・就労継続支援の在宅支援における取り扱いについて 等	2名
9/10 (金)	困難ケースへの対応等	隣人とのトラブルについて① 等	2名
9/17 (金)	困難ケースへの対応等	隣人とのトラブルについて② 等	2名
9/24 (金)	困難ケースへの対応等	GH、B型事業所、医師との連携について 等	2名
10/1 (金)	10月の予定について	10月の更新・モニタリング予定の確認 等	2名
10/7 (木)	福祉に関する諸制度	R3 相談支援事業補助金の実績中間報告書について 等	2名
10/15 (金)	困難ケースへの対応等	医師との連携について 等	2名
10/22 (金)	新規相談者について	新規相談者へのアセスメント情報共有 等	2名
10/29 (金)	保護者からの苦情相談	生活介護事業所への苦情相談について 等	2名
11/5 (金)	親亡き後の支援	福祉サービスの提供 (SS、GH、居宅介護 等)、金銭面・居住について 等	2名
11/12 (金)	困難ケースへの対応等	今後の支援について 等 (医療機関との連携、新たな相談先の確保 等)	2名
11/19 (金)	新規相談者について	新規相談者への面談時の内容打ち合わせ 等	2名
11/26 (金)	困難ケースへの対応等	サービスに繋がらない方の支援について 等	2名
12/3 (金)	困難ケースへの対応等	今後の支援について 等 (入院の可否、精神科病院 CW との連携)	2名
12/10 (金)	困難ケースへの対応等	今後の支援について 等 (コロナ禍で GH 待機からの再活動)	2名
12/17 (金)	新規相談者について	今後の支援について 等 (本人の意向・課題、Dr・CW・訪看との連携)	2名
12/24 (金)	福祉に関する諸制度	移動支援 (不可欠) の時間数調整、「就労移行」延長の要件について 等	2名
1/7 (金)	困難ケースへの対応等	年末年始の様子、及び今後の支援について 等	2名
1/13 (木)	困難ケースへの対応等	母担当ケアマネ・市役所・CSW・Dr.との多職種連携について 等	2名
1/21 (金)	困難ケースへの対応等	昨日の多職種連携会議の振り返り 等	2名
1/28 (金)	困難ケースへの対応等	引きこもり、昼夜逆転、買い物依存、性的衝動への対応について 等	2名
2/4 (金)	ケーススタディ	コロナ感染時の対応について 等 (シミュレーションとして)	2名

2/14 (月)	困難ケース への対応等	相談者の死去を通して 等 (精神障害・単身の方への支援について)	2名
2/18 (金)		新型コロナ感染のため中止	
2/25 (金)	困難ケース へ対応等	知的障害者における性の問題について 等	2名
3/4 (金)	新規相談者 について	インテーク面談打ち合わせ 等	2名
3/11 (金)	福祉に関す る諸制度	自立支援協議会「成年後見のあり方」 講演会の振り返り 等	2名
3/25 (金)	職員間の 情報共有	ここ1週間の業務に関する情報共有 等	2名
3/31 (木)	利用者から の苦情	苦情の内容、及び改善方針 等	2名

サービス品質の向上を目指した取り組み

名東福社会は、提供するサービスの品質管理を法人全体でおこないたいと考えています。法人・事業所の特色を活かしながら、利用者に満足していただけるサービスの提供を目指していきます。

そのためにも、人材育成やサービス改善の仕組みは必須です。

1. 委員会

【虐待防止委員会（準備会）】

(1) 目的

令和4年度の虐待防止委員会設置義務化に向けて、当法人における虐待防止委員会の設置を目指す。

(2) 構成

理事長、担当理事、管理者、副所長

(3) 活動報告

実施日	テーマ	内容等	参加人数
4/16	委員会の設置に向けて	法人としての基本的視点、委員会の役割、委員会の構成	5
10/19	委員会の設置に向けて	委員会の役割、委員会の構成、今後の進め方	7

(4) 成果等

基本的な視点を確認した上で、委員会の役割、構成等を検討した結果、「社会福祉法人名東福祉会 障害者虐待防止・身体拘束適正委員会規程」を作成することができた。

【給食委員会】

(1) 目的

提供される給食の内容を検討することにより、より安全で、品質の高い食事提供を目指す。

また、委託業者と法人が食事提供に関して共通の目標を持ち、給食メニューの見直しをおこなう。

(2) 構成

法人：本部長、栄養士、事業所支援員各1名

委託業者：エリアマネージャー1名、管理栄養士1名

(3) 活動報告

実施日	テーマ	内容等	参加人数
5/13	食事提供について	良かった点、改善・要望点の確認	8
6/10	食事提供について	分量の見直しについて、災害備蓄品提供予定、良かった点、改善・要望点の確認	8
7/8	食事提供について	厨房責任者の交代、記録帳票類について、良かった点、改善・要望点の確認	9
8/12	食事提供について	夕食の盛り付け時間について、良かった点、改善・要望点の確認	6
9/9	食事提供について	嗜好調査アンケート依頼、良かった点、改善・要望点の確認	8
10/14	食事提供について	野菜の高騰について、嗜好調査結果、良かった点、改善・要望点の確認	7
11/11	食事提供について	異物混入について、良かった点、改善・要望点の確認	8
12/9	食事提供について	骨粗しょう症の改善・予防について、良かった点、改善・要望点の確認	8
1/13	食事提供について	乳製品の提供について、良かった点、改善・要望点の確認	8
2/10	食事提供について	食パン・ご飯のパスつきについて、良かった点、改善・要望点の確認	7
3/10	食事提供について	昼食の配膳について、良かった点、改善・要望点の確認	6

(4) 成果等

各事業所の検食簿に記載された内容を基にして、味付け、食材のバランス等、委託業者の献立作成の参考となるような話し合いをおこなうことができた。

事業所ごとの厨房現場における味付け、提供方法等の細かな違いに関して、修正、改善することができた。

2. 研修会等

【「支援リーダーのしごと」研修会】

(1) 目的

技術や知識、アレンジ力（配置する、整える力）・アドリブ力（臨機応変な対応力）など、総合的なスキルアップを図ることで、リーダーシップ力を身につけ、法人全体を

視野に入れて利用者支援ができる職員を目指す。

(2) 構成

理事長、各事業所副所長・ユニット責任者、職員

(3) 活動報告

実施日	テーマ	内容等	参加人数
4/12	今年度の研修	各事業所の「今」注目の利用者は？ 今年度は何をするのか？	8
5/10	ケース検討	行動障害への対応	8
7/12	ケース検討	支援者としての保護者・家族への関わり方について	8
11/8	ケース検討	ホーム利用者との関わり方について	6
12/13	ケース検討	意思決定支援について	7
2/14	ケース検討	支援者として適切な利用者との距離感とは？	8
3/14	ケース検討	職員の意識の統一を図るには・・・	8

(4) 成果等

支援リーダーとして各事業所で対応に苦慮している利用者、参加者自身が上手く関わっていない利用者のケースを参加者全員が発表することができた。

各事業所の現状をケース等により発表することで、課題や問題点を的確に把握することができた。また、その課題や問題点を事業所間で共有することができた。

課題や問題点の発表、検討の結果、支援リーダーに求められている役割について触れることができた。また、その課題や問題点が虐待や拘束に結びつく可能性のあることを確認することができた。

【施設環境コーディネーター研修】

(1) 目的

利用者を変えるのではなく、環境（支援員）を変えることで利用者の行動を変える方法を学ぶことにより、メイトウ・ワークスでの行動障害者支援のための準備を進める研修。

(2) 構成

各事業所管理者推薦職員

(3) 活動報告

毎月第1火曜日に開催。

- ・各施設から提出されるケースについて、報告班、記録班、経過報告班に割り振り検討を重ねた。

実施日	テーマ	内容等	参加人数
4/28	ガイダンス		9
7/6	ケース検討	退屈な時間に問題行動が出てしまう方への対応を検討	8
8/10	ケース検討	不調時に他害のある方の支援を検討	7
10/12	ケース検討	利用者間のやり取りがこだわりになっている方の対応を検討	7
11/2	ケース検討	物、事、情報へのこだわりが強い方へのこだわり軽減方法について検討	8
12/20	ケース検討	場面切り替えが難しい方の支援を検討	6
1/11	ケース検討	感覚刺激を求める行動がエスカレートしている利用者への環境整備と代替行動を検討	7
3/1	ケース検討	作業を最後までおこなえない方に、最後まで作業をおこない達成感を感じていただく支援を検討	8

(4) 成果等

日常の支援の現場では切羽詰まって考えている余裕もない利用者の不思議な行動を、皆でなんだろう、どうしてだろうと謎解きをしていき、利用者が安心できる環境づくりを考えることができた。

決算報告

社会福祉事業区分資金収支内訳表

(自) 令和 3年 4月 1日 (至) 令和 4年 3月 31日

勘定科目		はまなす	上ノ山ホーム	メイトウ・ワークス	天白ワークス	レジデンス	日進	合計	内部取引消去	事業区分合計
事業活動による収入	就労支援事業収入			1,205,082	1,473,314	2,165,624	4,844,020	4,844,020	△11,600	4,832,420
	障害福祉サービス等事業収入	5,500	72,029,688	46,702,582	71,868,451	214,601,435	467,901,811	467,901,811		467,901,811
	借入金利息補助金収入	170,000		235,000	413,000	54,000	9,305,000	10,597,600		10,597,600
	経常経費寄附金収入	3,738				14		3,752		3,752
	受取利息配当金収入	1,229,330		523,900	706,750	4,632,734	8,651,114	8,651,114	△60,812	8,590,302
	その他の収入	1,408,568	63,910,485	72,846,358	74,461,515	230,758,807	492,052,297	492,052,297	△72,412	491,979,885
	人件費支出	33,759,188	51,837,973	63,875,242	44,566,019	151,957,025	381,414,341	381,414,341	△66,652	381,414,341
	事業費支出	779,088	5,003,239	11,489,375	6,025,420	33,058,971	61,850,047	61,850,047	△5,760	61,783,395
	事務費支出	1,246,186	4,784,188	4,974,487	6,179,117	20,912,115	44,010,472	44,010,472		44,004,712
	就労支援事業支出				1,604,366	2,583,895	5,452,779	5,452,779		5,452,779
事業活動による支出	支払利息支出			1,264,518		108,000	108,000	108,000		108,000
	その他の支出	316,250	749,160	533,267	844,184	5,532,316	8,944,165	8,944,165		8,944,165
	事業活動支出計(2)	36,100,712	62,374,560	48,625,012	59,219,106	214,152,322	501,779,804	501,779,804	△72,412	501,707,392
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△34,692,144	1,535,925	△8,461,734	15,242,409	16,606,485	△9,727,507	△9,727,507		△9,727,507
	施設整備等補助金収入					2,250,000	2,250,000	2,250,000		2,250,000
	施設整備等寄附金収入	800,000				2,250,000	2,250,000	2,250,000		2,250,000
	施設整備等収入計(4)	800,000				2,250,000	2,250,000	2,250,000		2,250,000
	設備資金借入金元金償還支出					4,500,000	4,500,000	4,500,000		4,500,000
	固定資産取得支出		956,173	283,800	283,800	283,800	1,603,093	3,410,666		3,410,666
	その他の支出									
その他の活動による収入	施設整備等支出計(5)	956,173	283,800	283,800	283,800	6,103,093	7,910,666	7,910,666		7,910,666
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△956,173	△283,800	△283,800	△283,800	△3,853,093	△4,860,666	△4,860,666		△4,860,666
	積立資産取崩収入	68,000		246,450		2,147,790	2,462,240	2,462,240		2,462,240
	拠点区分間繰入金収入	17,000,000		68,000			17,068,000	17,068,000	△17,068,000	
	その他の活動収入計(7)	17,068,000		314,450		2,147,790	19,530,240	19,530,240	△17,068,000	2,462,240
	積立資産支出	1,679,000	460,350	55,800	395,250	1,567,050	4,473,650	4,473,650		4,473,650
	拠点区分間繰入金支出	68,000			10,000,000	7,000,000	17,068,000	17,068,000	△17,068,000	
	その他の活動支出計(8)	1,747,000	460,350	55,800	10,395,250	8,567,050	21,541,650	21,541,650	△17,068,000	4,473,650
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	15,321,000	△460,350	△55,800	△10,395,250	△6,419,260	△2,011,410	△2,011,410		△2,011,410
	当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	△18,571,144	119,402	△8,801,334	4,563,359	6,334,132	△16,599,583	△16,599,583		△16,599,583
前期未支払資金残高(11)		71,583,398	2,687,421	52,553,228	67,925,004	150,212,048	328,179,899	328,179,899		328,179,899
	当期未支払資金残高(10)+(11)	△35,352,344	71,702,800	52,309,230	72,488,363	156,546,180	311,580,316	311,580,316		311,580,316

(単位：円)

社会福祉事業区分事業活動内訳表

(自) 令和3年4月1日 (至) 令和4年3月31日

勘定科目		はまなす	上ノ山ホーム	メイトウ・ワークス	天白ワークス	レジデンス日進	合計	内部取引消去	事業区分合計
サービス活動増減の部	収益	5,500	72,029,688	46,702,582	1,473,314	2,165,624	4,844,020	△11,600	4,832,420
	費用	170,000	195,000	132,900	71,868,451	3,018,420	3,151,320		467,901,811
	繰上経常経費寄附金収益	279,600		235,000	413,000	9,305,000	10,597,600		3,151,320
	サービス活動収益計(1)	175,500	62,973,755	48,275,564	73,754,765	229,090,479	486,494,751	△11,600	10,597,600
	人件費	32,808,188	64,091,042	35,781,544	45,161,269	152,813,285	382,893,651		486,483,151
	事業費	779,088	11,489,375	5,493,954	6,025,420	33,058,971	61,850,047	△66,652	382,893,651
	事務費	1,246,186	4,784,188	5,914,379	6,179,117	20,912,115	44,010,472	△5,760	61,783,395
	就労支援事業費用			1,533,088	1,250,264	2,583,895	5,367,247		44,004,712
	減価償却費	569,099	3,162,040	4,113,809	3,880,384	15,926,314	31,661,077		5,367,247
	国庫補助金等特別積立金取崩額		△1,545,246	△1,394,098	△1,332,896	△8,973,915	△13,546,152		31,661,077
	その他の費用			132,900		3,018,420	3,151,320		△13,546,152
	サービス活動費用計(2)	35,402,561	83,416,947	51,575,576	61,163,558	219,339,085	515,387,662	△72,412	3,151,320
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△35,227,061	△11,922,559	△3,300,012	12,591,207	9,751,394	△28,892,911	60,812	△28,832,099
サービス活動外増減の部	収益	3,738				54,000	54,000		54,000
	費用	1,229,330	621,670	523,900	706,750	1,671,314	5,689,694	△60,812	3,752
	借入金利息補助金収益					14	3,752		
	受取利息配当金収益								
	その他のサービス活動外収益								
	サービス活動外収益計(4)	1,233,068	621,670	523,900	706,750	1,725,328	5,747,446	△60,812	5,628,882
	支払利息					108,000	108,000		
	その他のサービス活動外費用	316,250	968,988	400,367	844,184	2,513,896	5,792,845		108,000
	サービス活動外費用計(5)	316,250	968,988	400,367	844,184	2,621,896	5,900,845		5,900,845
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	916,818	△347,318	123,533	△137,434	△896,568	△153,399	△60,812	△214,211
特別増減の部	経常増減差額(7)=(3)+(6)	△34,310,243	△1,328,610	△3,176,479	12,453,773	8,854,826	△29,046,310		△29,046,310
	施設整備等補助金収益	800,000				2,250,000	2,250,000		2,250,000
	施設整備等寄附金収益	17,000,000					800,000		800,000
	拠点区分間繰入金収益						17,068,000	△17,068,000	
	特別収益計(8)	17,800,000				2,250,000	20,118,000	△17,068,000	3,050,000
	固定資産売却損・処分損	87,188					87,201		87,201
	国庫補助金等特別積立金積立額								
	拠点区分間繰入金費用	68,000					2,250,000		2,250,000
	特別費用計(9)	155,188				9,250,003	19,405,203	△17,068,000	2,337,201
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	17,644,812	△1	67,999	△10,000,003	△7,000,003	712,799		712,799
繰越活動増減差額の部	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△16,665,431	△11,539,578	△3,108,480	2,453,770	1,854,823	△28,333,511		△28,333,511
	前期繰越活動増減差額(12)	136,583,536	86,689,556	82,292,524	78,413,399	147,784,473	607,135,570		607,135,570
	当期繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	119,918,105	63,832,504	79,184,044	80,867,169	149,639,296	578,802,059		578,802,059
	基本金取崩額(14)								
	その他の積立金取崩額(15)	68,000					68,000		68,000
	その他の積立金積立額(16)	1,400,000					1,400,000		1,400,000
	繰越活動増減差額の部	118,586,105	63,832,504	79,184,044	80,867,169	149,639,296	577,470,059		577,470,059

(単位：円)

法人単位貸借対照表
令和 4年 3月31日現在

	資 産 の 部		負 債 の 部		増 減	前年度末	増 減
	当年度末	前年度末	当年度末	前年度末			
流動資産	335,541,138	352,856,981	△17,315,843	流動負債	41,888,903	42,080,695	△191,792
現金預金	253,095,595	271,152,257	△18,056,662	事業未払金	19,697,139	20,539,518	△842,379
事業未収金	79,805,802	78,482,495	1,323,307	1年以内返済予定設備資金借入金	4,500,000	4,500,000	
商品・製品	949,270	729,510	219,760	預り金	21,976	21,552	424
仕掛品	264,660	243,450	21,210	職員預り金	2,879,788	2,839,625	40,163
原材料	147,989	303,427	△155,438	賞与引当金	14,790,000	14,180,000	610,000
立替金	33,224	4,188	29,036	固定負債	36,925,826	41,206,766	△4,280,940
前払費用	1,235,598	1,941,654	△706,056	設備資金借入金		4,500,000	△4,500,000
仮払金	9,000		9,000	退職給付引当金	36,925,826	36,706,766	219,060
固定資産	1,171,855,301	1,198,641,853	△26,786,552	負債の部合計	78,814,729	83,287,461	△4,472,732
基本財産	932,907,943	956,432,980	△23,525,037	純 資 産 の 部			
土地	365,024,864	365,024,864		基本金	351,829,014	351,829,014	
建物	566,883,079	590,408,116	△23,525,037	基本金	351,829,014	351,829,014	
定期預金	1,000,000	1,000,000		国庫補助金等特別積立金	328,604,019	339,900,171	△11,296,152
その他の固定資産	238,947,358	242,208,873	△3,261,515	国庫補助金等特別積立金	328,604,019	339,900,171	△11,296,152
建物	8,392,985	8,213,950	179,035	その他の積立金	170,678,618	169,346,618	1,332,000
構築物	2,068,297	2,405,296	△336,999	建設積立金	83,000,000	83,000,000	
機械及び装置	29,686	80,540	△50,854	修繕積立金	65,746,618	65,746,618	
車輦運搬具	7,496,333	10,143,404	△2,647,071	設備整備積立金	4,000,000	4,000,000	
器具及び備品	12,764,861	14,629,397	△1,864,536	施設整備等積立金	17,932,000	16,600,000	1,332,000
権利	502,922	595,072	△92,150	次期繰越活動増減差額	577,470,059	607,135,570	△29,665,511
退職給付引当資産	36,925,826	36,706,766	219,060	次期繰越活動増減差額	577,470,059	607,135,570	△29,665,511
建設積立資産	83,000,000	83,000,000		(うち当期活動増減差額)	△28,333,511	△28,517,232	183,721
修繕積立資産	65,746,618	65,746,618					
設備整備積立資産	4,000,000	4,000,000					
差入保証金	42,800	42,800					
長期前払費用	45,030	45,030					
施設整備等積立資産	17,932,000	16,600,000	1,332,000				
資産の部合計	1,507,396,439	1,551,498,834	△44,102,395	純資産の部合計	1,428,581,710	1,468,211,373	△39,629,663
				負債及び純資産の部合計	1,507,396,439	1,551,498,834	△44,102,395

(単位：円)

施設・事業所 一覧

社会福祉法人 名東福祉会 (昭和56年8月認可)

法人事務センター 〒470-0124 日進市浅田町上納58-4

TEL(052)805-1003 FAX(052)805-1004

法人ホームページ <http://www.meito.or.jp/>



種別	名称	住所	電話番号	FAX番号	E-mail
生活介護	メイトウ・ワークス	〒465-0055 名古屋市長区勢子坊2-1303	(052)702-2864	(052)701-2079	meitoworks@meito.or.jp
生活介護	天白ワークス	〒468-0023 名古屋市長区御前場町327	(052)804-5487	(052)804-5416	tenpaku@meito.or.jp
生活介護 相談支援	はまなす	〒465-0054 名古屋市長区高針台1-911	(052)704-7551	(052)704-7552	hamanasu@meito.or.jp
施設入所支援 生活介護 短期入所	レジデンス日進	〒470-0124 日進市浅田町上納58-4	(052)805-1003	(052)805-1004	missin@meito.or.jp
グループ ホーム	上ノ山ホーム	〒470-0124 日進市浅田町上ノ山12-1	(052)808-4878	(052)808-4878	